





# 写真展開催決定

## 鉄道研究会

関西学院大学鉄道研究会は、6月11日(火)16日(日)に西宮市立北口ギャラリーにて写真展を開催することを発表しました。

鉄道研究会は1964年に発足し、鉄道の写真や模型が好きな人が集まって撮影会を開いたり全国各地を訪ねたりした。しかし、20年ほど前に部員が減少。一時、自然消滅したがOB会

の努力の結果、現役生との接点を築くことができ、今年に改めて鉄道研究会として活動を始めた。

今回の写真展を開催について、OB会の中村紳一さん(S36年卒)に話を聞いた。1974年に突然の病で他界した、研究会のメンバーである須田一郎さんが撮影したパネル写真やフィルムを家族が大切に保管し、当時の思い出を熱心に語っている様子を見たのがきっかけだ。昨年にOB会で写真展を開催し、



2013年  
6/11(火)~16(日)  
AM 10:00 ~ PM 6:00  
(最終日は PM 5:00 まで)  
西宮市立 北口ギャラリー (第1展示室)  
(阪急西宮北口駅前 ACTA西宮 東館 6階)  
主催: 関西学院大学鉄道研究会OB会  
【連絡先: 中村紳一 0799-41-4841  
〒653-8016 西宮市山手7番5号】

その中で須田さんの写真も展示した。来場者やOB会のメンバーに好評であったため、第2回目の写真展を開催することを決定した。

写真展では、阪神間の鉄道の写真30点の他にテーマを定めていない写真64点の計94点が出品される。OBの写真が多く出品されるが、3名の現役生の写真も出品されるそう。どの写真もバラエティーに富み、風景や日照を際立たせるなど撮影者の個性が生かされている。

中村さんは「会場は西宮北口駅から北東へ徒歩3分の便利なところにあるので、ぜひお立ち寄りの上、鉄道の楽しさを知っていたら嬉しいです。その時に、感想記入用のノートもご用意しているので、ぜひご意見をお聞かせください」と話した。

6月15日(土)には、会場と同フロアの大学交流センター大会議室で鉄道アイデアの考え方」セミナー

# 新たなビジネスを!

## 『ビジネスアイデアの考え方』セミナー



今までの例を聞き、ビジネスについて学ぶ

4月17日に、KGビジネスプランコンテスト学生実行委員会による『ビジネスアイデアの考え方』セミナーが開催された。講義のあと、グループワークが行われた。

今回セミナーに招かれた講師は佐藤善信教授である。佐藤教授は本学の専門職大学院教授を勤めており、マーケティング戦略について専門的に研究している。講義の主題はビジネスアイデアとは何か?で消費者のどのような問題を解決するかという、ソーシャルビジネスについて展開した。高齢者を対象に草むしりをする事で利益を得る「草むしり.com」を創業した起業家などの体験談を紹介しそれを踏まえてビジネス革新性を説いた。

その後「こういうビジネスがあればいいのでは?」という新しいビジネス発想について9つのグループに分かれディスカッションを行った。また、各グループのアイデアを元にプレゼンテーションを行った。

最後に佐藤教授は「周りをゆつくり見ること、そして気になることに対して疑問を持つことが大事だ。そして関心にもビジネススクールがあることを忘れないでほしい」と話した。

また6月3日から28日までの間、KG月間ビジネスアイデアコンテスト

# 献血者数増加

## 春の献血週間

宗教総部は4月12日に西宮聖和キャンパス、15日から19日に西宮上ヶ原で春の献血週間を行った。

今回の献血週間は両キャンパス合わせ、521人の献血者数は384人であった。昨年12月上旬に行われた冬の献血週間に比べ、受付者数・献血者数共に、大幅に増えている。

遠藤さんは「皆さんは、事故で血液が必要だと思われるかもしれませんが、実は一番多くの血液が必要なのはガンなどの長期的な治療を必要とする患者さんに対してです」一刻も早く血液を必要としている疾病を患った方々もいる。また、遠藤さんは春では多くの人が来てくれたと話すが、夏の献血週間では落ち込んでしまうかも知れないと話す。毎年の統計データを基に、例年、夏は春より献血者数が減っているのだ。

だが、私達の活動で身近に思えるようにしたい」と遠藤さんは話した。宗教総部に献血実行委員会が季節ごとに献血参加者を募集しているという点に、一人でも多くの方々に興味を持ってもらいたい。

- ★三田キャンパス  
時間: 6月12日(水)、13日(木)  
10時30分から11時30分、12時40分から17時  
場所: 体育館前
- ★上ヶ原キャンパス  
時間: 6月18日(火)から21日(金)  
10時30分から11時30分、12時40分から17時  
場所: 中央芝生横のテント



# 日進月歩 『迫る命の選択』

新型出生前診断が4月から複数の施設で始まった。新型出生前診断とは、採取した妊婦の血液から、ダウン症や心臓病などの胎児の染色体異常を調べる検査だ。胎児の正確な病態を知るのが目的であるが、異常が判明すると妊婦が中絶を選ぶ恐れもある。

もともと出生前診断は日本では1960年代後半から導入されていたが、主流の検査には問題があった。お腹に針を刺す羊水検査は流産の恐れがあり、妊婦の血液の中のタンパク質濃度を測る母体血清マーカーテストは精度が低い。一方で新型出生前診断は妊婦の採血という簡単な方法で、胎

児の異常が発見される。今までと違い精度は極めて高い。35歳以上の妊婦などが対象だ。

新型出生前診断で陽性とすることも、病気を確定させるためには流産の危険がある羊水検査などを受けなければならぬ。ただし新型出生前診断で陽性になって、病気がない場合もある。とある出生前診断専門のクリニックでは、出生前診断で異常があると判った妊婦の8割が中絶を選ぶと報じられている。しかし、国は新型出生前診断について実態を調査するが、新型出生前診断を受けた妊婦の中絶率は調査しない。はつきりした中絶率は明らかにし

ないのだ。

新型出生前診断を受け陽性反応が出た場合、夫婦は決断を迫られる。さらに羊水検査を受け病気を確定させるのか。病気が確定したから産むのか否か。胎児が一刻と成長する中、命を選択するような決断を下すのに苦しむことになる。

病気が見つかった場合、妊婦が中絶を選ぶことへの違和感は拭えない。検査を受けなければ、中絶を自ら選ぶこともないからだ。病気がたわかった胎児を中絶できる出生前診断は「命の選別」とも言われており、神の領域に踏み込んでいく科

学技術に私たちは置いて行かれてはならない。出生前診断を、命の選別の簡単な手段にしないための取り組みが必要である。

確かに、高齢出産は胎児の病気のリスクが高く、また育児や将来への不安も大きい。多くの人が、病気で苦しむ子どもを産みたいのではない子どを産みたいと考えていることだろう。しかし、胎児にダウン症などの病気が見つかった場合、腹の中で生き続けている命であることは変わりない。それに、出生前診断で病気が見つからなくても後天的な病気になる可能性はある。病気の胎児を中絶すること、現代の技術は可能にしたが、その選択は重々しい。

そこで、検査を受ける前にカウンセリングの中で方針を決定することへの義務付けを提案したい。現在もカウンセリングは行われているが、決定を強制するものではない。病気の子どもを産まないために検査を受けるのか、それとも病気が判明しても受け入れて心の準備をするための検査なのか。病気が判明した時に中絶するか否かを決めておくだけでも、検査の目的がはっきりする。陽性反応が出た場合、検査後に決定を下すと安易に中絶を選ぶ恐れもある。出生前診断は胎児の健康を確かめるために、安易に受ける検査であってはならない。

# ボランティアを身近に ボランティアEXPO

ボランティアEXPOが4月16日と17日に、旧学生会館2階ママ上ホールにて行われた。主催は関西学院ヒューマンサービスセンターだ。2日間で250人



来場者の質問に熱心に答える

の学生が訪れた。本企画はブース形式で行われた。9つの団体がブースを設け、担当者が訪れた学生に活動内容をアピールする。サークルを探したりボランティアを始めたという考えたりする新人生を中心に、多くの学生が訪れた。新しい活動を始めてみたいと考える2年生や3年生もブースで話を聞いていた。

「いろんなボランティア活動をしている団体があるので、ぜひ一度体験して欲しい」と話すのは関西学院ヒューマンサービスセンター代表の南知佳さん(商・3)。ボランティアという震災支援やゴミ拾いのイメージを持つ学生も少なくない。しかし実際は多様な活動がある。南さん自身も子ども達にバレーボールを作ってプレゼントするボランティアをしたことがあるという。お祭りを明るく盛り上げる手伝いなどの活動もあり、誰でも参加しやすい。

9つの参加団体から、唯一の学習支援サークルであるALIVEを紹介する。児童養護施設に毎週訪問し、子ども達に勉強を教えたり一緒に遊んだりする

ボランティアと一口に言っても、関心には様々な活動をしている団体がある。スクールモットー「Mastery for Service」を体現するボランティア活動にぜひ参加してほしい。





『Request Best ~ beautiful memory ~』

ZARD



美しい歌声と爽やかなメロディーで90年代を彩ったZARD。彼女のベストアルバムを紹介しよう。2008年1月に発売されたベストアルバム『ZARD Request Best ~ beautiful memory ~』

なっており、ファンにとっでは心躍る内容だ。1枚目のメインはお馴染み「名探偵コナン」のオープニングテーマである「ゲロリアスマインド」。坂井泉水（ボーカル）が最後にレコーディングしたとされる曲で2番が存在せず、彼女にしては珍しい曲である。他には初期の代表曲である「こんなに愛しても」、同じく90年代に活躍したWANDSの「明日もし君が壊れても」のカバー、また「負けないで」に続いて2番目のヒット曲の「揺れる想い」が収録されている。15曲目は「ドラゴンボールGT」

あゝ90年代

前の初期の曲も収録されており、ファンにとっては申し分ない構成だ。いつの間にか卒業してしまったことへの切ない気持ちを綴った「Season」や、恋人への別れを感傷的に表現した「雨に濡れて」など切なく甘い曲を堪能できる。一方

のエンディングテーマ「Don't you see!」。シリウスにも、ハイテンションにもなれるテンポに心が奪われること間違いなしでしょう。2枚目も豪華な内容で彼女の歌が世間に広まり以て、明るい歌で爽やかな気持ちにさせてくれる「君がいない」や、彼女の代表歌「負けないで」などバランスのとれた構成となっている。一方、少し暗く切ない曲も収録されている。彼女の音楽性のバリエーションは聴く者を楽しませてくれる。

現在でも悼まれる彼女の死。しかし彼女の歌は色あせることがない。映画や応援歌でも耳にすることは多いだろう。オシャレとよく噂される関学生なら、エレガント彼女の歌声を心いっぱい堪能してほしいと想う。



『逆境は青年にとって光輝ある機会である』

R.W.エマーソン

アメリカの思想家、詩人であるエマーソンはこの言葉を残した。自分に不利な状況こそが自分にとって光輝くようなチャンスになる、という意味だ。彼が残した名言の中でもっともよく知られている言葉ではないだろうか。私がこの言葉を授業の課題で触っている時に見つけた。エマーソンの事は英米文学を専攻しているわけでもないのだから、知ってはいなかった。しかし、言葉を見たときは、授業や課題に少し悲観的になっていたのでも、とても魅力的に感じた。大学にいる間だけでも、

教授の背中

富江英俊

教育学部 准教授



今回取材を行ったのは教育学部教育学科准教授の富江英俊先生だ。先生は子ども地域への帰属意識を研究テーマにしている。個人が属している地域社会への帰属意識をどうやって持てばいいかということや、地域社会と教育の関わりを扱っている。授業は教育社会学や、教育課程総論という教職に関する科目などを担当している。また、教育実習の事前事後指導も行っている。

先生は滋賀県大津市出身で、中高時代を男子校で過ごした。やや閉鎖的な校風で、体罰が行われることもあった。一方で先生には公立高校の教師をしている家族親戚が多く、先生の通う私立高校と公立高校の校風に大きな違いを感じたという。その時から教育学に興味を持つようになった。

高校卒業後は一浪して大学に入学し、1回生と2回生の間は学内情報誌の発行に関わっていた。学生が教授を評価する「逆評定」や、単位の取りにくい教授を鬼取りやすい教授を仏とする「鬼仏表」を掲載するなど少し変わった内容であった。たびたび教授から批判を受け、その事を更に記事にすることもあったという。

人生から教育を見出す

地元から出てきて始めた一人暮らしは、寂しいと感じる余裕もないほどであった。勉強にもなかなかついていけず、単位を落とすこともあった。しかし3回生から別のキャンパスに通うために引越したことをきっかけに勉強に集中すると、生活がガラリと変わった。先生は「いろんなことを中途半端にやるのでなく、何かを一生懸命やることで気持ちが入り替わった」と話す。大学院を出たあとは、保健体育の教師を養成する女子大に勤めた。スポーツ一筋でやってきた学生が多く、自分の人生と比べるとカルチャーショックが大きかった。毎日海外旅行をしているような気分だったという。2009年には本学の教育学部に赴任した。関学生は何事にも器用にこなすスマートさを感じているという。しかし先生は「良い意味で変な人になつてほしい。手堅くまとまるのはもったいないので、何か一つこだわりを持つてほしい」と話す。そして「世の中にはいろんな人がいるので、それを受け入れるような器を持つてほしい」と締めくくった。

とみえ ひでとし

- 1994年 東京大学教育学部教育学科卒業
- 2000年 東京大学大学院教育学研究科博士後期課程満期退学
- 2003年 日本女子体育大学体育学部専任講師
- 2009年 関西学院大学教育学部幼児・初等教育学科准教授



不穏な空気が漂う学内

後期試験を控える中、第5別館封鎖への学生の反抗もあつた。8日朝には約100名の学生が教室で授業を受けようとしたが、全共闘は約20名を教室に送り込んで授業を阻止した。封鎖に戸惑いながらも、全共闘の演説に耳を傾けたり、対話集会に参加したりする学生も見られた。一方、反対派の学生もおり約300名が抗議集会を開くが、全共闘は聞く耳を持たなかった。その後も紛争は拡大し入試に機動隊が出動するなど異常な状況が続くが、2月9日には機動隊により11の建物の封鎖が解除された。最後の砦であつた5別館の封

紛争の混乱の中、大学は改革への道を歩み始めた。オフィスアワーや学生生活への意見や提案を大学に伝えられるCOD（キャンパス創発開発機構）もこの時期に生まれた。その改革は六項目要求を反映したもので、現在の学生生活の基盤になっているとも言える。



全共闘は六項目貫徹を求め

第5別館にて籠城戦!!

関学ヒストリア

多くの選択を迫られる。思いつくものだと、ゼミの選択、資格の取得などが挙げられる。人によっては、大したことはないという人もいるだろう。だが、自分にはどれだけの努力を要するかも選択を誤れば人生を大きく変えてしまふように思える。このような大きな決定を迫られたり、難しい課題が与えられて窮地にいる時こそ今紹介した言葉を思い出し、自分が置かれている状況をポジティブに捉えられよう。大学生を終えるころには、就職活動が待っている。大きな難所で、抜けるまでには多くの努力を要するだろう。また、これに限らず、生きていく中では様々な選択が待っている。だが、できる限り恐れずに挑みたい。全て自分を大きく進歩させる機会となることを信じて。

ピンチを糧に

た、これに限らず、生

Facebook 始めました。





# K.G. studio

今回のOBインタビュー「タイムスリップ」では関学ゼミナールの理事長中井信哉さんに、学生時代から現在に至るまでの関学への思いを聞きました。「K.G. PEOPLE」ではNPO法人Brain Humanityに所属する米田静矢さんに活動についてインタビューしました。

## K.G. PEOPLE

### # 5. Brain Humanity

米田 静矢さん (人福・2)

## タイムスリップ 第六回 中井信哉さん (82年卒)

在学中に関学ゼミナールを創業した中井さん。今回のインタビューでは学生時代の留学の思い出や仕事のやりがいを中心に語った。

中高大と関学で過ごし、素晴らしい先生と仲間に出会いました。関学に一人でも多くの生徒に行ってもらおうと思い、関学ゼミナールを創業しました。

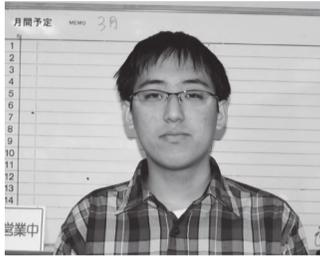
学生時代は家庭教師のアルバイトをやっていた。10人くらいの生徒に教えていました。誰かのために頑張らせると成績が伸びる子が多かった。父や母、好きな人でもいいのです。自分

の目的を果たすだけでなく、誰かのために勉強する最後のひと踏ん張りがあります。このことは今も生徒に伝えていきます。スクーリング「Mastery for Service」の精神です。

就職は商社志望でしたが、家庭教師のアルバイト以上のものは得られないと思いましたが、指導してきた生徒が合格して号泣したり、成績が上がって喜んでいたりする姿は見るのは大きな喜びであり、素晴らしい経験でした。人のために尽くすやりがいや、直接的な喜びがある仕事です。仕事に大きなやりがいがある

ば、天職になりますよ。学生時代には他の活動もしました。当時話題だった関学の教授松本道弘先生が作った英語道場サークルに入り、ニュースウィークやタイムズを読んでディベートをしていました。他にもスキーサークルを作ったこともありました。

転機が訪れたのは3回生の夏、名門スタンフォード大学に2ヶ月ほど留学した時の事です。日本人にはないものを持った友人達に出会いました。特に気が合っていたのがアランという現地の学生です。彼は高級車に乗り、毎週高級イタリアンレストランに連れて行って



今回はBrain Humanityで活動する米田静矢さん(人福・2)を紹介する。米田さんの所属するBrain Humanityとは西宮市を中心に、大学生が主体となつて運営する学生主体の特定非営利法人(NPO法人)である。発端は1994年「関学学習指導会」という学生のための家庭教師斡旋事業だ。その後、1995年の阪神淡路大震

災支援がきっかけとなり、今日に至るまで主に子ども達の支援を続けてきた。2000年3月には学生主体として初となる、兵庫県知事からのNPO法人設立認証を受けた。

「Brain Humanity」には様々な部門があり、今の所、子どもに対する支援が中心です。子ども達とキャンプやスキーなどのレクリエーション活動、児童の不登校に対する支援や海外での植林活動なども行っています」と米田さんは話します。その中でも特に興味があるのは、語り場という高校生と人生相談・人生体験などについて話をする活動だとい

米田さんは現在、サタブロッキングという、子ども達と一緒に料理を作る体験を支援している。また、「活動に参加してくれる子ども達には、少し悪いことを言うが挫折をしてほしい。失敗したからこそ経験や新しい考えを得られる。その子ども達の失敗を我々スタッフが支えたい」と話した。

家が近いこともあり、関学のことは小さい頃から知っていました。時計台から火炎瓶を投げたり、学園花通りを行進したりする激しい学生運動の熱気に憧れていました。私が学生との間は来校したり、24時間飲んで楽しく盛り上がりたりと、今にはないエネルギーがありました。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

この「Mastery for Service」が生きついでいます。すぐアットホームな環境で卒業生がいつも遊びに来てくれます。元メジャーリーガーの田口壮さんもうちの卒業生なんです。生徒たちが社会で活躍する姿を見るのはとても嬉しいですね。

関学生の良さは人間性が柔らかくて幅があり、スマートなところです。ポールのように柔軟性があり、飛び出す積極性も欲しいかな。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。

関学ゼミナールは大手予備校というよりは、個人塾に近いです。他人を蹴落とすのではなく、皆で合格することを目標にしています。点数が悪い生徒がいたら仲間教えあうなどして協力します。



中井 信哉 (なかい・しんや)

1960年兵庫県宝塚市生まれ。1978年関西学院大学経済学部入学。1981年、4回生在学中に(株)関学ゼミナールを創業。1982年卒業。現在も関学ゼミナール理事長として生徒の指導にあたる。スタッフは全員関学卒。好きな言葉は「人生二度なし!」

## 文芸部 読み切り小説

### 『ババノミクス』

馬場 広大

総理大臣の言うことに耳を貸したら、鼓膜が張り裂けて吹き飛んでしまう。俺は俺の予算案を作る必要がある。日本という国家でもない、大阪市長の庭でもない、ただ俺は俺の六畳一間で成り立つ金融政策を施行する必要がある。

そう、たとえばワインナーひとつにしても、アルトバイエルンは高すぎるから、まったく無名のブランドのポークワインナーを、腐ったキャベツと煮込んで薄味のコンソメスープを作らなければならない。ペペロンチーノひとつ仕上げるとしても、ベーコンは無し、抑臭にんにくは四十円ほど高くつくから、翌日の体臭を気にすることなく普通ののんにくを使わなければならない。ろうそくの光のもとでこれらのつまましい食事をする。こうしたひとつひとつの小さな努力の積み重ねこそが、すなわちババノミクスである。

節電が叫ばれている。テレビのコマーシャルで何度も呼びかけられている。しかしそこまで言うわりには「節電のしすぎによって体調をこわさないよう気をつけろ」などとのたまっている。笑止千万である。俺の身体は頑丈にできているから、ここでもババノミクスを実行する。コタツは燃やした。暖房は粉砕した。ただひざ掛けと毛布と布団のみがある。ぎりぎりの判断でこれだけは残した。寒い寒いと思うから寒いのである。暑いと思えば人間心理がはたらいて暑くなるものである。冬場においては考えられないほどの汗をかき、そのまま眠ってしまうことが、すなわちババノミクスである。

阪急西宮ガーデンズのショップでも俺を誘惑する。リーヴァイスがデューゼルが服がバッグが時計が俺のポケットから財布を引き出すようにして。しかし俺は俺の確固たる意志でこらえる。そんなものを買うのは行動原理に反しているからである。しまむらで買った服、百貨で買ったエコバッグ、時計は無しで我慢する、すなわちババノミクスである。

走らなければならぬ。阪急西宮北口駅近くから大学までなら、余裕で自転車で行ける。間違っても電車など使っちゃいけない。それは俺の決めた俺のルールに反する。甲東園で呑んだあとは飲酒運転を避けるために自転車を押しながら帰る。夜の空気を感じながら歩けることは、もはやババノミクス云々の話ではない。幸せである。

俺は俺の行動に名前をつけることで、それをやらなくてはならないものとして認知することができる。俺は俺による数々の奇行にれっきとした意味を見出すことができる。あるいはただ単に言いたいだけかもしれないが、俺は声を大にして俺自身を扇動し続けなければならない。

ババノミクス！ ババノミクス！ ババノミクス！



知られざる

# 丹波の戦国史



丹波の赤鬼

## 赤井直正

(悪右衛門)

1529年	赤井直正(幼名才丸)、時家の二男として生まれる。
1542年	荻野氏に養子として迎えられ、荻野一八人衆の盟主となる。
1554年	伯父の荻野秋清を殺し黒井城主となる。悪右衛門と称す。
1557年	兄・家清の死により、赤井一族の盟主となる。三好長慶の軍を黒井城下で撃退す。
1565年	守護代・内藤氏を討ち多紀郡を除く丹波全域を版図に収める。
1570年	織田信長から奥丹波3郡の安堵状を与えられる。
1571年	侵攻する山名軍を返り討ちにし、但馬竹田城を占領する。
1575年	織田信長、赤井直正討伐を發し、明智光秀に丹波経略の総大将に任じる。
1576年	明智光秀に従う波多野氏が謀反し、織田軍大敗す。(赤井の呼び込み戦法)
1576年	毛利氏、三道併進策を提唱する。黒井城主赤井直正、丹波方面より上洛を企画。
1577年	織田信長、明智光秀のみならず、羽柴秀吉にも丹波経略の任を託す。
1578年	羽柴秀吉、降伏を勧告するが説得に成せず、家宝「貂の皮」を与える。
1578年	疔の病により、死去。享年50才。

↑赤井直正・年表

赤井氏は丹波国水上郡(現在の兵庫県丹波市)を中心に勢力を広げた豪族である。丹波国は非常に不安定な土地であり、八上城の波多野氏、丹波国守護代の内藤氏、奥丹波の若田氏、足立氏など諸豪族が乱れ行っていた。

そんな中、赤井直正は戦国時代真只中の享祿2年(1529年)に赤井時家(1529年)に赤井時家(1529年)に赤井時家(1529年)の次男坊として産声を上げた。直正は幼少の頃から才覚を表し、非常に気が強く豪胆であった。13歳になり、直正は荻野18人衆の盟主、朝日城主となり、荻野直正と称した。天文23年(1554年)には叔父である、黒井城主荻野秋清を刺殺し黒井城主となった。この時直正が自称した通称「悪右衛門」の悪とは自らが強いと言った意味である。黒井城主となった直正は頭角を現し、内藤・若田・足立連合軍に対して奮戦し、現在の丹波市の支配権を得た。

兄・家清の死後、赤井氏の当主となった直正は内藤を一度に総攻撃をかけ、寡兵を抱き寄せた直正はここで織田軍を黒井城下の沼地におびき寄せた。直正はここで一氣に総攻撃をかけ、寡兵を抱き寄せた直正はここで織田軍を黒井城下の沼地におびき寄せた。直正はここで一氣に総攻撃をかけ、寡兵を抱き寄せた直正はここで織田軍を黒井城下の沼地におびき寄せた。



黒井城本丸跡

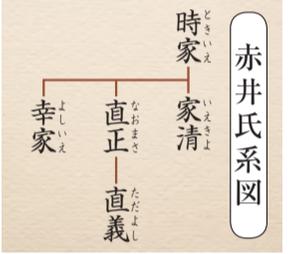
## 荒木氏網

兵庫県で戦国期に織田信長と徹底抗戦し、華を飾った武將の荒木鬼(こと荒木氏綱)。氏綱は丹波細工所城現在の兵庫県篠山市に拠り、天正年間の明智光秀の丹波侵攻軍に抵抗していた。豪勇ぶり故「荒木鬼」と恐れられていた。



直正も参拝したと言われる兵主神社

元々、丹波篠山(現在の兵庫県篠山市)を中心に栄える戦国大名「波多野秀治」の家臣であった氏綱は何度も信長の命を受けた光秀の軍を撃退している。しかし、天正7年(1579年)主君である八上城(現在の兵庫県篠山市)の城主、波多野秀治が光秀の前に敗れ去ると荒木氏は降伏。氏綱は



元々、丹波篠山(現在の兵庫県篠山市)を中心に栄える戦国大名「波多野秀治」の家臣であった氏綱は何度も信長の命を受けた光秀の軍を撃退している。しかし、天正7年(1579年)主君である八上城(現在の兵庫県篠山市)の城主、波多野秀治が光秀の前に敗れ去ると荒木氏は降伏。氏綱は

息子、氏清を差し出し織田の軍門に降った。しかし、圧倒的な大勢力にも容易には屈しない気骨のある丹波衆。氏綱自身、病気を理由に織田の下へ出仕(働くこと)せず、隠居した。その後の消息は不明。ちなみにその後の荒木一族は天正10

年(1582年)の山崎の戦いで戦死し、滅亡したと言われている。氏綱自身が築城した細工所城、通称「荒木城」は天然の要害であり、木城」は天然の要害であり、急峻な地形の上で構えている氏綱を降伏させることは凡人にはまず不可能であることが伺える。元々、厳しい山々がそびえる丹波。その中でも直正・氏綱らが肩を組んだ時点で、何者の侵攻も撃破できたろう。

甲斐(現在の山梨県)を中心に覇を唱えた風林火山で知られる武田信玄(晴信)。阪神・阪急バス、鷲林寺下車徒歩20分で辿りつける鷲林寺(兵庫県西宮市)に信玄の墓が存在するのだ。

高野山真言宗鷲林寺は歴史が深く、833年に淳和天皇の勅願によって改装された。その後貴族寺院として大いに栄えた由緒ある寺院である。

武田信玄の墓が存在するとして今でも話題となっている理由の一つとして、付近の集落に甲斐姓や高田姓が多いことがある。伝説では武田や上杉を中心とした落ち武者達が鷲林寺付近に落ちのびた。以後鷲林寺に信玄の墓を建立し、先祖代々祀っていたという。

信玄が僧侶になるために得度(僧侶になるための儀式)をし、その後彼の頭髪が西宮市有形指定文化財である七重の石塔に埋まっていると伝えられていることも裏付けられる。信玄の墓は京都府や長野県にもあ

墓!? 西宮市に武田信玄の墓!? 番外編



西宮市鷲林寺

り、真相は定かではないが、きっと鷲林寺付近の住人達には信玄公が安らかに眠られていることを信じて今日も参拝していることだろう。

また、鷲林寺は本堂を中心に歴史ある建造物が多い。戦国期には領主である荒木撰津守村重が織田軍に対して謀反を起こしたために、撰津の主な神社はほとんど焼き尽くされてしまった。しかし、本尊を始めたとする伝説は地中に埋められた兵火を逃れることができた。その後も多くの山津波などの災害に晒され、昭和に入りようやく復興され始めたという。まさに波乱万丈の時を過ごしてきた。

武田信玄の墓など数多くの伝説が残る鷲林寺。甲山からも近く遠いわけではなく、歴史・考古学好きな関学生は訪れてほしいと切に願う。

年(1582年)の山崎の戦いで戦死し、滅亡したと言われている。氏綱自身が築城した細工所城、通称「荒木城」は天然の要害であり、急峻な地形の上で構えている氏綱を降伏させることは凡人にはまず不可能であることが伺える。元々、厳しい山々がそびえる丹波。その中でも直正・氏綱らが肩を組んだ時点で、何者の侵攻も撃破できたろう。

今回赤井直正を中心とした丹波の戦国について取材させていただき、ありがとうございました。しかし、今回私が取り上げさせてもらった部分はほんの一握りにすぎず、できれば続編を作成したいと感じるとともに、記事の一部で私の偏見が入っている、且つ一部の説しか採用していないのを見ることが多い気がしています。また、次回から機会を与えてくれるなら、荒木村重・別所長治といった兵庫県の勢力を広げた諸大名を取り上げたいと感じております。また、丹波を主題に置いているがあまり八上城の波多野氏について取り上げることができず、丹波市観光協会様にはご無礼を申し上げたいと感じます。最後になりましたが、後代の名將赤井直正に少しでも興味を持っていただけたらと感謝しております。

編集後記



関学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

大型車・中型車・普通車(AT/MT)・大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。

SANDA AUTOMOBIL SCHOOL 兵庫公安委員会指定

**SAS** 三田自動車学院

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995

E-mail:sanda-as@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com

三田自動車学院携帯用HP QRコード